

# ずし体指だより

第8号

平成24年3月24日発行

## 第52回全国スポーツ推進委員会 研究協議会

十一月十日(木)・十一日(金)の二日間、東京体育館を開会式会場とし、全国から3,937名が参加して開催されました。東京での開催は昭和三十五年の第一回大会以来、五十一年ぶりとなるそうです。返子市からは、酒井会長、平・東副会長・上坪委員の4名と、スポーツ課から久保さんが出席しました。



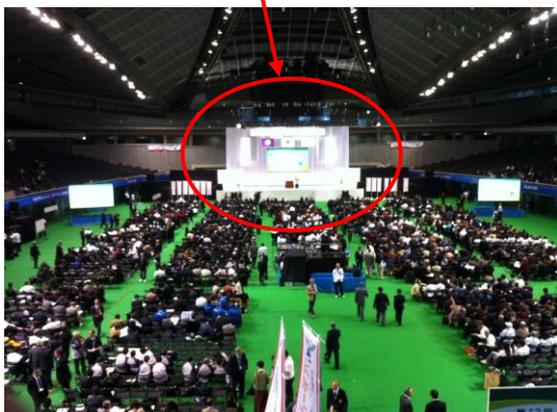
左から勤続30年表彰を受けた、上坪委員、平・東副会長、酒井会長



研究協議会の前に各種の表彰があり、まず社団法人全国体育指導委員連合から、平成二十三年度優良団体として返子市スポーツ推進委員会が表彰されました。

返子市スポーツ推進委員会に贈られた楯(右上)

広い館内は正面の大きな表示パネルもこんなに小さく ↓



(全国)で20団体、神奈川県では返子市のみ。

又、勤続三十年のスポーツ推進委員として返子市からは酒井会長、平・東副会長、上坪委員、石黒委員、須田委員、山口委員の七名が表彰されました。

基調講演として、公益財団法人日本体育協会会長 張 富士夫氏の「スポーツの力で日本を元気に」〜実りある生涯スポーツ社会を全国の仲間であらう〜の講演がありました。講演では、氏のこれまでの豊かなスポーツ実践と多くのスポーツ団体の要職を努められた経験からスポーツ界の連携・協働及び地域スポーツと、トップスポーツの「好循環」創出を目指す具体的な方策やそれに伴うスポーツ推進委員への要望等のお話がありました。

## 体指関東大会

六月三日(金)・四日(土)に、茨城県土浦市つくば市で、予定されていましたが、東日本大震災の影響で中止されました。

(小坪 東弘之)

## 県体指大会 二月五日(日)

二月五日(日)に平成二十三年度神奈川県体育指導員大会が横須賀芸術劇場で開催され、県内のスポーツ推進委員が一堂に集まりました。開催は毎年各地域が持ち回りで、今年度は横三地区が主催者として他ブロックの方を招待しました。

午前中はよこすかウォーキングが行われ、横須賀の街を自由に散策したり、オプションとして用意された「軍港巡り」をご堪能されたことと思います。

午後、まずはアトラクションとして学校法人緑ヶ丘学院緑ヶ丘女子高等学校新体操部による演舞が行われ、インターハイ出場という実力通りの素晴らしい演技を披露して頂きました。続いて開会式・表彰があり、県内160名のスポーツ推進委員に表彰状や感謝状が授与されました。私自身も体育指導委員になり十年が経ち、今回表彰を受けることが出来ました。

その後、他地域との交流を期待して懇親会に参加しましたが、会場が畳の部屋で座った場所から動くことが出来ないような所だったので、残念ながらもったく交流は出来ませんでした。立食で交流できる会場だったらなあと思えました。

最後に、東京オリンピックサッカー競技日本代表選手団で主将を務め、現在はスポーツ教室「ホロボ・ホンダカヌースクール」代表である本田大三郎氏の講演がありました。本田氏自らも素晴らしい経歴をお持ちですが、親族にサッカーの本田圭祐選手やプロレスラーの本田多聞選手という優秀なアスリートがおります。

スポーツで心を強くする」という演題で、長男である多聞選手についての子育て論を中心にお話をされました。印象に残ったのは二点あり、①スポーツを行うには疲労や辛さが伴うから、良いコーチとはいかにそのスポーツを好きにさせるかである。②指導するに当たっては褒めるだけでは駄目、認めることである。三つ前の動作まで戻り確認しながら認める事である。本田氏のお話を常に念頭に置きながら、今後もスポーツ推進委員の任務を遂行していきたいと思えます。二十年、三十年と。

(山の根 高橋進吾)



酒井会長と10年表彰を受けた高橋委員

健康まつり市民運動会 所感

五月十五日(日)に行われた第56回健康まつり市民運動会は好天に恵まれ、大勢の参加者のもと、大過なく無事終わることができました。

お昼休みに行われる「みんなで踊ろう」では、ハワイアンダンスとヒップホップダンスも加わり大勢子どもたちが踊ってくれて、皆を楽しませてくれました。

今回決勝係を担当していて、感じたことを書いてみます。



青空の下で踊ってくれたハワイアンダンス みなさんの笑顔がとても素敵でした

決勝係は競技ごとにゴールそばで賞品を渡す係です。数人で行う競技の時は賞品を渡すのもスムーズに出来るのですが、大勢で行う競技の綱引きや玉入れの時は子どもたちが我先にと寄って来てつい大声を上げてしまうこともありました。

また、賞品を渡す前に次の子どもたちが集まって来てしまい、混乱してしまいうちもありません。

これは係り同士の打ち合わせ不足からの事と思われまますので、次回に向けて気を付けていく必要があると思われました。

(小坪 佐藤千香)

実技研修会

「救急法研修会に参加して」

六月十八日(土)、逗子アリーナ第一会議室にて、救急法研修会が行われました。

逗子消防署北分署より3名の隊員が見えられ、明るく歯切れの良い話術で研修、そしてきびきびとした実技を見せて頂き、私たちも実技研修を行いました。

最初は、人体模型を使った心臓マッサージと呼吸法です。次に、AEDの使用法ですが、AEDは最近様々な場所に設置されるようになり、参加者の関心も高かったように思われます。この日は30名程の参加でしたが、ほとんどのの方が2回以上の参加ということもあり、AEDの実技もスムーズに行われました。

最後は、各自に三角巾が配られ、三角巾を使った応急手当です。二人一組で少々苦勞しながら、お互いの頭、腕等に手当を行ってみました。

今回は2回目の参加でしたが、今後災害などにも備えることを考えると、できる限り研修等には参加し、実技練習を重ねて行けたらと思えました。消防隊員の方々ありがとうございました。

(小坪 小野千恵子)



止血の時の結び方。固結びでも、ほどこ易い結び方(本結び)があります

家族交流会

八月二十八日(日) 早い梅雨明け、猛暑と冷夏が入り混じった今年の夏。当日はまだまだ暑さが残った日でしたが、大人31名、子供6名が浪子亭に集まり、バーベキューを楽しみました。

体育指導委員の家族参加が最近多くなっており、文字通りの家族交流会となつていきます。

炭をおこす人、女性委員が下準備してくれた肉・野菜などを焼く人、焼きそば担当と、皆さん手際よく処理。焼きあ



美味しい イエイー!



ご家族の方とも親しくなれたところで、はいチーズ

がった食材とビール! うまい・うまいとおなか満足&楽しい海辺での夕べでした。

### 体力テスト会

十月十日(祝)今年も体育の日に返子アリーナで行われました。今年に初めて保健師さんから、健康づくり(健康診断の結果データから自分の体の状態を配布された冊子でチェックする)について話があり、その後いつものように、各種の体力測定をしてもらいました。

64歳以下20名、65歳以上31名と、昨年に近い参加者でしたがスポーツ推進委員も40名の参加協力があり、受付・測定処理に大きな混乱も無く終わりました。



開眼片足立ちの測定  
時間経過が遅く感じられます



上体起こしの測定 後で腹筋がちよっと心配?

### 返子市民まつり

十月十六日(日)明け方までの雨でグラウンドなどは水溜りができ、コンディションの悪い準備スタートでしたが開会式の頃には晴れて、例年通りニュースポーツ体験コーナーでフライングディスク・ペタンク・ゴルフを担当し、参加者に実技指導をしました。

また「ゴミのクリーン作戦活動」に交代で会場内をまわり会場美化に協力しました。



「ただいま〜」クリーン作戦に  
交代で会場を巡回しています



ペタンクの面白さ、わかってくれたかな..

### オリエンテーリング

十一月二十六日(土) 日が差すと暖かいのですが、ちよと雲の多い日でした。この、秋の恒例行事に毎年参加してくれるスポーツ少年団返子オリープスのチーム、そして「うみかぜクラブ」の視察に来られた埼玉県幸手市のスポーツ推進委員の方々が飛び入り参加され、26チームが地図を頼りにコースに設けられたチェックポイントを探して歩きました。

今年第一運動公園を出発↓沼間小学校から山道を沼間中学校へぬけ↓返子アーデンヒル↓五霊神社といった所を歩く少し難しそうなコースで、返子の地理



幸手市のスポーツ推進委員の方々が、3チームに分かれて出発します

みんなが帰ってくる前に、けんちん汁を作らなければならないので、大忙しです。↓



けんちん汁が用意されており、皆さんのおなかにしっかりと納まりました。

に明るくない幸手市の方々の出発順が1〜3番に。一万分の一の地図ではよく解らないのでは?と、いう事で、後発のチームを先に歩かせその後を歩く作戦をと、と、陰の声をかけて出発してもらいました。各所での役員の監視・道案内もあり、全チーム迷子になる事無く、ゴールしました。

ゴールした所では、うどん入りの温かい



山道を降りてきた所の監視地点で...  
まだまだ子供達は元気です



### 第59回市内一周駅伝競走大会

一月八日(日)

#### 小坪十五年ぶりに優勝!

小坪は過去に三連覇した時代もありましたが、第44回大会の優勝を最後に永らく低迷が続いていました。私が市内一周駅伝に出場したのは第51回大会の時からですが、その後毎年選手が入れ替わる寄せ集めチームだったこともあり、なかなか上位入賞はできませんでした。

第56回大会からは、一見前監督の後任として監督も兼ねるようになりましたが、その時は7位という成績でした。しかしその後、選手達がレベルアップしながら毎年継続して出場するようになり、チームとしての総合力は着実に上がって行きました。そして今回は年末・年始の練習である程度の手ごたえは感じていましたが、念願の優勝を果たすことができました。



優勝した、小坪チームの皆さん

今回の勝因ですが、わがチームは中・高生から大学・社会人まで様々な年代に選手がいますが、各自がそれぞれの環境の中で、毎年目標を高めて日々練習に励んだ結果だと思えます。継続は力なりです。来年はさらに良いチームにしていきたいと思えます。

最後に本大会のためにご尽力くださった皆様に心から感謝致します。

(小坪 飯田博茂)

#### 県体指研修会

十一月二十三日(祝) 神奈川県体育指導委員研修会が茅ヶ崎市総合体育館で開催され、逗子市からスポーツ推進委員4名とスポーツ課長他1名の計6名参加しました。県内各市町村からは293名集まり、ソフトバレーボール・カローリング・室内ペタンクの実技を中心に約3時間

生涯スポーツの指導力向上と各地域相互の情報交換を行い、地域における生涯スポーツの研修を行いました。この中でカローリングは競技が優しく若者から高齢者まで簡単に行えますが、用具が20万円程度と高価で普及は難しいと思われました。(桜山 黒川正孝)

次回は逗子市にて研修会開催となります。



↑カローリングの研修風景  
↓室内ペタンクの研修風景

#### 横三ブロック研修会

十一月二十七日(日) 横須賀・三浦

ブロック研修会が葉山小学校で開催され、逗子からは17名が参加しました。

今回の研修は市民まつりのニュースポーツ体験コーナーでも行っているグランドゴルフでした。

始めに葉山グランドゴルフ協会の方から説明があり、その後は8チームに分かれて競技を行いました。チームには葉山グランドゴルフ協会の方が一人ずつ付いてくれてアドバイスを受けながら、他の地域の方と一緒にまわることで交流を深めることができました。残念ながら逗子からは上位入賞者が出ませんでした。飛び賞を数人の方が貰いました。

(小坪 佐藤千香)



アドバイスを受けて、狙いを定め...



### 編集後記

今年度は、スポーツ基本法の施行に伴い、平成23年9月13日から「逗子市体育指導委員」の名称が「逗子市スポーツ推進委員」に変更されましたが、23年度の表題は「ずし体指だより」で第8号を発行致しました。

24年度は、表題が変更される事と思えます。これからも、皆様の投稿など、ご協力お願い致します。(Y.T)

発行/逗子市体育指導委員協議会  
事務所/逗子アリーナ内 Tel 046-870-1296  
発行責任者/酒井 博

#### お知らせ

「逗子市スポーツ推進計画」が策定されました。本計画の目標である「成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人となること」の達成に向け、推進計画の第1歩として、「チャレンジデー2012」に逗子市が初参加します。

毎年5月の最終水曜日(今年は5月30日)に人口規模がほぼ同じ自治体・地域間で、所定時間帯に15分以上の運動やスポーツ等を行った住民の参加率を競い合う住民参加型のスポーツイベントです。

皆様の参加・ご協力よろしくお願いたします。

詳細は広報ずし5月号に掲載いたします。

